

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年1月13日

協議会名: 富山県生活路線バス協議会

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持国庫補助金

| ①補助対象事業者等  | ②事業概要                                         | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況                                           | ④事業実施の適切性                      | ⑤目標・効果達成状況                                             | ⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)                                              |
|------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 富山地方鉄道株式会社 | 滑川<br>富山駅前～滑川駅前                               | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。新庄・針原地区からの利用者が多い。運輸収入は微減した。         | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は、115,098人で前年度比99%となり、利用者が微減した。           | 区間利用者のためダイヤ全体が適切か更なる検証が必要である。                                    |
| 富山地方鉄道株式会社 | 猪谷<br>富山駅前～猪谷                                 | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。細入・大沢野地区からの利用者が増加し、運輸収入が増加した。       | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、156,440人で前年度比106%となり、利用者が増加した。          | 旧細入地区の過疎化の進展が進むなか、いかに維持運営していくかが課題である。                            |
| 富山地方鉄道株式会社 | 富山～新高岡<br>富山駅前～新高岡駅前                          | 区間利用客の増加により運輸収入は増加した。                                             | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>高岡駅止まりを含む今年度の利用者数は、258,068人で前年度比102%となり、利用者が増加した。 | 乗降調査では延伸区間の利用者が少なく、利用実態に見合った検証が必要である。                            |
| 富山地方鉄道株式会社 | 富山～小杉<br>富山駅前～小杉駅前                            | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。呉羽地区からの利用者が多い。運輸収入は減少した。            | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は、94,109人で前年度比79%となり、利用者が減少した。            | 通学定期利用の減少により数値が落ち込んでいる。沿線の学校に通学する利用者増加に努めるため、ダイヤの見直しや定期券施策を検討する。 |
| 富山地方鉄道株式会社 | 山田<br>富山駅前～山田行政センター                           | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。婦中地区からの利用者が増加し、運輸収入が増加した。           | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、108,952人で前年度比116%となり、利用者が増加した。          | 旧山田地区の過疎化の進展もあり、いかに維持運営していくかが課題である。                              |
| 富山地方鉄道株式会社 | ファボーレ経由萩の島<br>富山駅前～富山駅前                       | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。ショッピングセンター利用客が増加し、運輸収入が増加した。        | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、77,028人で前年度比102%となり、利用者が増加した。           | ショッピングセンターへの利用者に利便性の高い運行を提供する。                                   |
| 富山地方鉄道株式会社 | 富山国際大学(市民病院経由)<br>富山国際大学(開発経由)<br>富山駅前～富山国際大学 | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。沿線学校の利用者や富山市南部地区の利用者が多い。、運輸収入は微減した。 | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は、174,865人で前年度比98%となり、利用者が微減した。           | 沿線の学校に通学する利用者増加に努めるため、ダイヤの見直しや定期券施策を検討する。                        |

| ①補助対象事業者等  | ②事業概要                              | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況                                     | ④事業実施の適切性                      | ⑤目標・効果達成状況                                                           | ⑥事業の今後の改善点<br>(特記事項を含む)              |
|------------|------------------------------------|-------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 富山地方鉄道株式会社 | 月岡団地經由福沢<br>富山駅前～福沢                | ICカードの普及により定期外利用の6割がカード利用となった。福沢地区・月岡地区からの利用者が多い。運輸収入は微減した。 | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は、123,816人で前年度比99%となり、利用者が微減した。                         | 現在の運行回数を確保しつつ、公共交通への利用促進に取り組む。       |
| 富山地方鉄道株式会社 | 熊野經由八尾<br>富山駅前～八尾鏡町                | ICカードの普及により定期外収入の6割がカード利用となった。婦中地区からの利用者が増加し、運輸収入が増加した。     | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、207,912人で前年度比104%となり、利用者が増加した。                        | ダイヤが利用実態に見合っているか更なる検証が必要である。         |
| 富山地方鉄道株式会社 | 城端線<br>富山駅前～城端行政センター前              | 砺波市、南砺市地区から富山市中心部への通勤・通学利用者の利便のため、平日4往復運行し利用者は増加傾向にある。      | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、113,542人で前年度比103%となり、利用者が増加した。                        | 運賃の見直しによる収支バランスの改善が必要である。            |
| 加越能バス株式会社  | 脇<br>起点:高岡駅前<br>終点:脇               | 高頻度の路線本数を維持確保し、一部新高岡駅経由を新設したが運送収入は下がった。                     | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用数は118,451人であり前年度と比べて約9%減少した。                              | 運行本数の見直しを図り、収支改善を図る。                 |
| 加越能バス株式会社  | 氷見中田<br>起点:高岡駅前<br>終点:中田           | 一部新高岡駅経由を新設し利便性を向上を図り運送収入は増加した。                             | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用数は42,073人であり前年度と比べて約1%程度増加した。利用者数の維持・向上が図られている。           | 運行体系を見直し、収支改善を図る。                    |
| 加越能バス株式会社  | 守山經由氷見<br>起点:高岡駅前<br>終点:氷見市民病院     | 高頻度の路線本数を維持確保し、また高齢者に利用しやすい定期券の値下げを実施したが減少した。               | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は93,080人であり、前年度と比べて減少しているが新高岡・済生会病院へ延伸した別系統と合せると横ばいである。 | ダイヤの見直しを図り、収支改善を図る。                  |
| 加越能バス株式会社  | 新高岡守山經由氷見<br>起点:済生会病院<br>終点:氷見市民病院 | 新高岡駅経由にし、利便性の向上を図り運送収入は増加した。                                | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は72,558人であり、守山經由氷見線と合せると前年と横ばいである。                      | 市町村と連携し潜在的な利用者の掘り起こしを行い、今後も収支改善に努める。 |
| 加越能バス株式会社  | 高岡・坪池<br>起点:高岡駅前<br>終点:坪池          | 一部新高岡駅経由とし、高齢者に利用しやすい定期券をPRし、運送収入は増加した。                     | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は83,554人であり約3%減少しているが収入は3%増加している。                       | 運行体系を見直し、収支改善を図る。                    |

| ①補助対象事業者等 | ②事業概要                                 | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況           | ④事業実施の適切性                      | ⑤目標・効果達成状況                                                      | ⑥事業の今後の改善点<br>(特記事項を含む)                                                      |
|-----------|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 加越能バス株式会社 | 伏木經由氷見<br>起点:済生会病院<br>終点:氷見市民病院       | 新高岡駅經由とし、高齢者に利用しやすい定期券をPRし、運送収入は増加した。 | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は45,836人であり、前年度と比べて約5%増加しており、利用者数の維持・向上が図られている。    | 市町村と連携し潜在的な利用者の掘り起こしを行い、今後も収支改善に努める。                                         |
| 加越能バス株式会社 | 高岡ふしき病院經由氷見<br>起点:済生会病院<br>終点:氷見市民病院  | 新高岡駅經由とし、高齢者に利用しやすい定期券をPRし、運送収入は増加した。 | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は44,900人であり、前年度と比べて約4%増加しており、利用者数の維持・向上が図られている。    | 市町村と連携し潜在的な利用者の掘り起こしを行い、今後も収支改善に努める。                                         |
| 加越能バス株式会社 | 仏生寺<br>起点:済生会病院<br>終点:氷見市民病院          | 新高岡駅經由とし、高齢者に利用しやすい定期券をPRし、運送収入は増加した。 | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、111,093人であり、前年度と比べて約17%増加しており、利用者数の維持・向上が図られている。 | 全運行を乗り換えなく新高岡駅、済生会病院まで延伸し利便性が向上による利用者増になった。市町村と連携し潜在的な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。 |
| 加越能バス株式会社 | 石動<br>起点:済生会病院<br>終点:石動駅前             | 新高岡駅經由とし、高齢者に利用しやすい定期券をPRし、運送収入は増加した。 | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は、57,923人であり、前年度と比べて約18%増加しており、利用者数の維持・向上が図られている。  | 全運行を乗り換えなく新高岡駅、済生会病院まで延伸し利便性が向上による利用者増になった。市町村と連携し潜在的な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。 |
| 加越能バス株式会社 | 済生会・中田団地<br>起点:高岡駅南口<br>終点:中田中学校前     | 4系統の路線を統合し運行した。                       | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は<br>39,955人であった。                                  | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイヤの見直しを行い、また、利用しやすい乗車を発売することで潜在的な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。      |
| 加越能バス株式会社 | 石瀬・牧野海王丸パーク<br>起点:済生会病院<br>終点:海王丸パーク  | 新規対象系統のため前回評価は無し                      | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は<br>39,212人であった。                                  | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイヤの見直しを行い、また、利用しやすい乗車を発売することで潜在的な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。      |
| 加越能バス株式会社 | 職安・富大附属病院<br>起点:職業安定所前<br>終点:富山大学附属病院 | 高齢者に利用しやすい定期券のPRをした。                  | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は66,939人であり、前年度と比べて約1%減少した。今後も更に利用者維持を図っていく。       | 小学生などの利用者ニーズにあった運行系統、ダイヤの見直しを行い、潜在的な利用者の掘り起こしを行う。又、学校行事での利用促進を促し今後も収支改善に努める。 |
| 加越能バス株式会社 | 加越<br>起点:石動駅前<br>終点:庄川町               | 高齢者に利用しやすい定期券のPRをした。運送収入は、ほぼ横ばいである。   | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | B<br>今年度の利用者数は41,763人であり、前年度と比べて約3%減少した。今後も更に利用者維持を図っていく。       | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイヤの見直しを行い、また、市町村と協力し、潜在的な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。              |
| 加越能バス株式会社 | 砺波立野脇<br>起点:砺波市役所前<br>終点:立野脇          | 高齢者に利用しやすい定期券のPRをした。運送収入は、横ばいである。     | A<br>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された | A<br>今年度の利用者数は37,104人であり、前年度と比べて約2%増加した。利用者数の維持・向上が図られている。      | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイヤの見直しを行い、また、市町村と協力し、潜在的な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。              |

| ①補助対象事業者等           | ②事業概要                           | ③前回(又は類似事業)の<br>事業評価結果の反映状況                                                                                       | ④事業実施の適切性                              | ⑤目標・効果達成状況                                                                             | ⑥事業の今後の改善点<br>(特記事項を含む)                                                                              |
|---------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 加越能バス株式会社           | 城端白川郷<br>起点:城端駅前<br>終点:白川郷      | 北陸新幹線開業効果もあり運送<br>収入は増加した。                                                                                        | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | A<br>今年度の利用者数は55,278人であ<br>る。前年度と比べても約20%増加し<br>ている。今後も更に利用向上を<br>図っていく。               | 新幹線開業効果もあるが、今後も観光<br>客にも対応した利用促進に取り組む。<br>また海外からの旅客増加に対応するよ<br>う取り組む。                                |
| 加越能バス株式会社           | 庄川町<br>起点:高岡駅前<br>終点:庄川町        | 新高岡駅経由とし、高齢者に利用<br>しやすい定期券をPRし、運送収入<br>は増加した。                                                                     | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | A<br>今年度の利用者数は69,123人であ<br>る。前年度と比べても約2%増加して<br>いる。今後も更に利用向上を図っ<br>ていく。                | 全運行を乗り換えなく新高岡駅経由とし利便性の向<br>上による利用者増になった。市町村と連携し潜在的<br>な利用者の掘り起こしを行い、収支改善に努める。                        |
| 加越能バス株式会社           | 小牧<br>起点:高岡駅前<br>終点:小牧堰堤        | 新高岡駅経由とし、高齢者に利用<br>しやすい定期券をPRし、運送収入<br>は増加した。                                                                     | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | B<br>今年度の利用者数は53,103人であ<br>る。前年度と比べても約3%減少し<br>おり、今後も更に利用維持を図って<br>いく。                 | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイヤの見直しを<br>行い、市町村と協力し、潜在的な利用者の掘り起こ<br>しを行う、又、沿線ショッピングセンターへの利便性を<br>PRし収支改善に努める。      |
| 加越能バス株式会社           | 戸出団地<br>起点:高岡駅前<br>終点:砺波総合病院    | 新高岡駅経由とし、高齢者に利用<br>しやすい定期券をPRし、運送収入<br>は増加した。                                                                     | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | B<br>今年度の利用者数は50,141人であ<br>る。前年度と比べても約3%減少し<br>おり、今後も更に利用維持を図って<br>いく。                 | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイヤの見直しを<br>行い、市町村と協力し、潜在的な利用者の掘り起こ<br>しを行う、又、沿線ショッピングセンターへの利便性を<br>PRし収支改善に努める。      |
| 加越能バス株式会社           | 若林<br>起点:砺波市役所前<br>終点:石動駅前      | 高齢者に利用しやすい定期券のP<br>Rをした。運送収入は、横ばいであ<br>る。                                                                         | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | A<br>今年度の利用者数は28,065人であ<br>り、前年度と比べて約2%増加した。<br>利用者数の維持・向上が図られて<br>いる。                 | 利用者ニーズに合った運行系統、ダイ<br>ヤの見直しを行い、また、市町村と協力<br>し、潜在的な利用者の掘り起こしを行<br>い、収支改善に努める。                          |
| 西日本ジェイアールバス株<br>式会社 | 系統名:名金線<br>運行区間:金沢駅～森本駅～福光<br>駅 | ノンステップ車両(新車)を導入し、<br>修繕費・燃料費等の経費削減に努<br>めた。また、全社的に、車両に安<br>全運転支援システム(アラウンド<br>ビューモニター)を導入し、安全性<br>並びに輸送品質の向上に努めた。 | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | B<br>北陸新幹線開業から1年が<br>経過し、観光利用が減少し<br>たこと、また競合路線の新<br>設等により、利用者数が前<br>年度に比べ約7%減少し<br>た。 | 引き続き、ノンステップ車両(新<br>車)を導入し、修繕費・燃料費<br>等の経費削減に努める。<br>また、地域の声を反映した経路<br>変更等を検討し、利便性の向<br>上に努め、利用促進を図る。 |
| 富山地鉄北斗バス            | 富山簡保保養センター<br>富山駅前～富山簡保保養センター   | 新規対象系統のため前回評価は<br>無し                                                                                              | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | B<br>今年度の利用者は79,808<br>人で前年比99%あった                                                     | 利用者ニーズにあった運行系<br>統、ダイヤの見直しを実施し、<br>潜在的なニーズを掘り起こし収<br>支改善を計る                                          |
| 富山地鉄北斗バス            | 布目経由新港東口<br>富山駅前～新港東口           | 新規対象系統のため前回評価は<br>無し                                                                                              | A<br>事業が計画に位置づけら<br>れたとおり、適切に実施さ<br>れた | B<br>今年度の利用者は79,707<br>人で前年比98%あった                                                     | 利用者ニーズにあった運行系<br>統、ダイヤの見直しを実施し、<br>潜在的なニーズを掘り起こし収<br>支改善を計るあった                                       |